

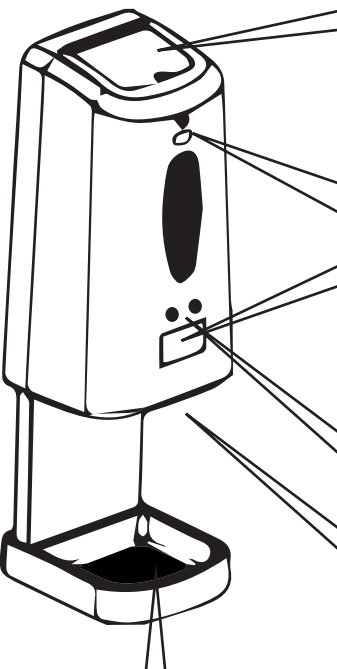
この度は本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みください。また、いつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

電源を入れた直後は環境の温度に合わせるため15分程度電源を入れた状態でお待ちください。

※電源ON直後はすぐに反応せずLO表示や極端に低い温度が出る場合があります。また、夏場や冬場など環境の温度によってスタンバイ時間は若干前後いたします。

※ご使用の前にディスプレイ及び検温センサー部に貼ってある保護フィルムを剥がしてご使用ください。※使用しない際は本体の電源を必ずオフにしてください。

●各部の名称と仕様について

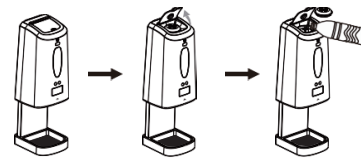


液体注入口
アルコール液剤を注入する部分です。
容量は約1300mlです。

検温センサー(赤外線)/LEDディスプレイ
測定範囲／35.5℃～42℃(非医療製品)
検温精度／±0.5℃(使用環境により異なります)
※検温センサー部に蛍光灯や紫外線(直射日光)が
あたらない場所に設置してお使いください。

インジケーター 緑色ランプ……正常に機能しています。 赤色ランプ……本体タンクのアルコール容量が少なくなった場合または電池のバッテリーが少ない時。

アルコールディスペンサー部(手指感知)
スプレー噴射量(約0.5ml)



本体上部のカバーを開け、内蓋を取り外し、液体を注入します。
こぼれないように注意してください。
※本体の電源スイッチを必ずオフにした状態で注入してください。



検温センサー部分に約2秒程度手をかざしてください。(3cm～5cmの範囲)
LEDディスプレイ部分に温度が表示されます。
温度の範囲によってディスプレイのバックライトの表示色が変わります。

LED表示部分／バックライト(緑・黄色・赤)
(緑色)「37.2以下」 (黄色)「37.3～38.0」 (赤色)「38.1以上」



噴射部付近に手をかざすと、赤外線センサー(手指感知)が作動し、
液体が自動で噴射します。

※乾電池でのご使用の際に、電池容量が少なくなってくると、検温はできても噴射しなくなる場合が
あります。その場合は電池を交換するか、付属のAC電源にてご使用ください。

底部トレイ
受け皿の黒いマットを外したり、上に物が置かれてる場合は、
センサーが誤作動を起こす可能性がありますので、おやめください。



黒マットを外した状態 別の物を置くなど

※アルコール噴射時の内部の管に残っている
多少の液体が落ちることがあります。
※電源のオンオフの際も管に残っている
多少の液体が落ちることもあります。

→どちらの際も不良ではございませんので、
ご了承ください。

故障かなと思う前に・・・(Q&A) ※お問合せや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

Q:ピッ!ピッ!と音もせずディスプレイに表示(反応)しない?
A:センサー部分の汚れや、乾電池で使用の際に電池切れの可能性があります。

Q:検温機能の表示にLOや極端に低い温度が表示される場合。
A:電源を入れた状態で15分程度おいてください。
A:先に消毒液が手についた場合にLOや低い温度が表示される場合があります。
A:冬場以外気温が低い場合にLOや低い温度が表示される場合があります。外気温18℃以上の場所でお使いください。
※外気温が低い時季の屋外及びエントランス付近での使用の際は、検温機能が上手く作動しない場合があります。
A:外気に触れて体温が低くなっている場合は、ひたいや手首等の表面温度が高い所で検温してください。

Q:アルコール(液体)が噴霧されない?
A:目詰まりの可能性があります。手指感知のセンサーに触れて10回程度噴射状態にしてみてください。
A:本体をゆっくり少しだけ傾けてみたり、ゆすったりしてみてください。

●電源の供給

1.単三電池でお使いの場合

※本製品には単三電池は付属しておりません。別途お買い求めください。

○トレイサポート板から本体をはずし、
本体の背面にあるバッテリーボックスの
カバーを開け、+と-を確認して電池をセットします。

※電池駆動の場合の液体噴射回数は約2000回です。
※本体の電源スイッチを必ずオフにした状態で
電池を交換してください。
※電池がなくなってくると正常に噴射されなくなてきますので、
その場合は電池を交換するかAC電源にてお使いください。
※使用しない場合は電源をオフにしてください、電池を消耗します。
※電池はアルカリ電池をお使いください。
リチウム電池は使用しないでください。

2.縦置きスタンド台に設置する場合

※縦置きスタンドは別売です。

○円柱形の縦置きスタンドの上部を
付属の円形の締め付け部品で
取り付けて固定します。

あらかじめスポンジ状の
テープを挟んでおきます。

←こんな感じ

3.ACアダプタ電源でのお使いの場合

○本体側面の電源差込口に付属のAC電源を差して
ご使用ください。

※付属のAC電源以外使用しないでください。
※本体の電源スイッチを必ずオフにした状態で接続してください。
※使用しない場合は電源を必ずオフにしてください。

安全上のご注意 ●必ずご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※本製品の検温機能はあくまでも目安であり、医療製品ではありません。

※検温した後に、手を消毒するようにしてご使用ください。

アルコールが手についた状態の場合LO表示や温度が低めの状態で表示されます。

※本体電源をONにした後15分程度おいてから、検温にご使用ください。

※アルコール以外の液体のご使用はおやめください。故障や目詰まりの原因になります。

※インジケータ(赤)が点滅した場合は早めにアルコールを補充してご使用ください。

液体が無い状態で使用すると本体の故障の原因になります。

※アルコールを注入した状態で、絶対に火気のそば、火の元でのご使用はおやめください。

火傷や火災の原因になります。絶対ににおやめください。

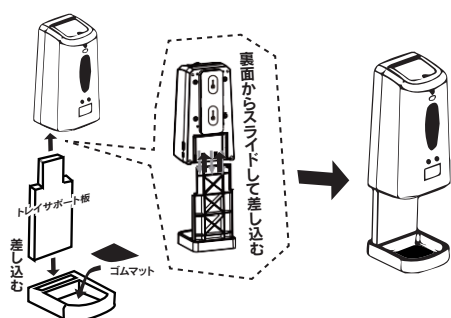
※アルコール噴霧機能は赤外線センサーで反応します。特にお子様の背の高さや設置場所に気をつけてください。

⚠ 禁止 してはいけない内容	📢 指示 実行しなければならぬ内容
⚠ 危険 人が死にまたは重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが極めて高い状態が想定される内容 ●火気に絶対に近づけない。 本製品は消毒用エタノールを使用します。 ●消毒直後の手を火気に絶対に近づけない。 やけど・引火・火災などの原因になります。 ●本製品を高温になる場所、直射日光の当たる場所、 換気のできない場所で使用・放置・保管をしない。 破裂・引火・火災などの原因になります。 ●消毒用エタノールは絶対に飲まない。 健康被害の恐れがあります。	⚠ 注意 人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容 ●落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えない。 ●防水・防滴構造ではないため、湿気の多い場所 や水のかかる場所での保管・使用はしない。 故障の原因になります。 ●本体を直接炎に当てたり、炎の近くに置かない。 本体が変形し、故障の原因になります。 ●濡れた手で電源ボタンを押したり、電池を 出し入れしない。 ●タンクがセットされている状態で本体を さかさまにしない。 ●平らで安定した場所に設置する。 ●移動するときは電源をオフにする。 ●使用しない場合は、電源をオフにする。

●設置方法

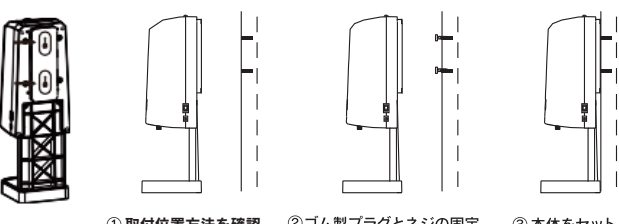
1.卓上に置いて使用する場合

○本体を組み立てて
卓上の水平な場所に設置してください。



2.壁に取り付けて設置する場合

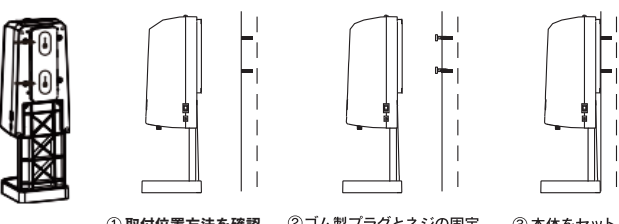
○下記取付方法を参考に、付属のゴム栓とネジで固定してください。



① 取付位置方法を確認 ② ゴム製プラグとネジの固定 ③ 本体をセット

3.壁に取り付けて設置する場合

○下記取付方法を参考に、付属のゴム栓とネジで固定してください。



※取り付ける壁の強度によっては落下の
危険がありますので、十分に確認し、
垂直水平に取り付けてご使用ください。

製品仕様 および 動作仕様	
製品型番:AKA-001A	動作電圧:DC5V(入力) 電源供給方法:付属AC電源／単三電池4本(別売) 推奨使用環境:15度～30度 本体サイズ:131(W)×399(H)×138(D)mm 重量:850g

お問い合わせ

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証期間・規定により無償修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のため大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

ご購入証明(レシート、領収書、納品書など)のない交換、ご返品は一切できかねますので、予めご了承ください。

製品の保証規定につきまして	※必ずお読みください。	保証期間:ご購入より3ヶ月間
●商品到着または購入後から 30日 以内。初期不良と性能的な不具合が発生した場合(人為的ではない)、返品・交換・修理などに対応いたします。 ●商品到着または購入後 30日 以内に理由なしでのご返品をいただいた場合の交換の際の往復手数料は、お客様のご負担になりますので、 ご了承ください。 ●商品到着または購入後から 3ヶ月 以内、非人為的な性能的な不具合が発生した場合、交換や修理に対応いたします。		

保証期間内であっても、以下のような場合には保証対象外となります。

●人為的な破損、お取り扱い方法が不適当な為に生じた故障の場合 ●自然災害が原因となる場合

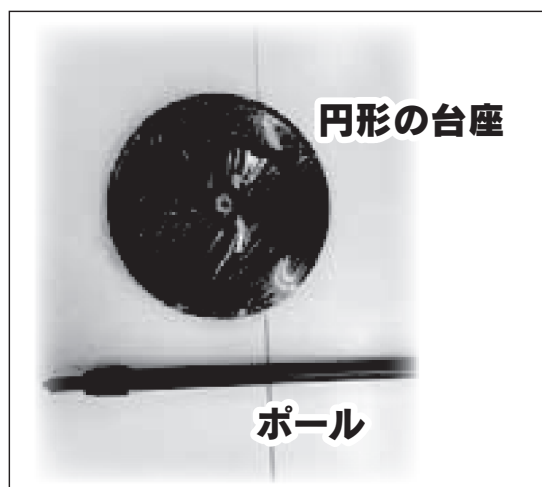
●説明書に従わず、本製品の使用、お手入れ、調整が故障および破損の原因になる場合 ●条件が合わない環境下で本製品の使用が故障および破損の原因になる場合 ●当社に授けられた人以外のお客様自身が行った分解や修理作業が故障および破損の原因になる場合

検温付きディスペンサーのスタンドの組み立て方

※ディスペンサー用のスタンド単体になります。
ディスペンサーは別売になります。

1.内容物の確認

円形の台座とポールがあります。



2.ポールの先端のL字の金具を外します。



3.円形の台座の中心にポールを差し込みます。

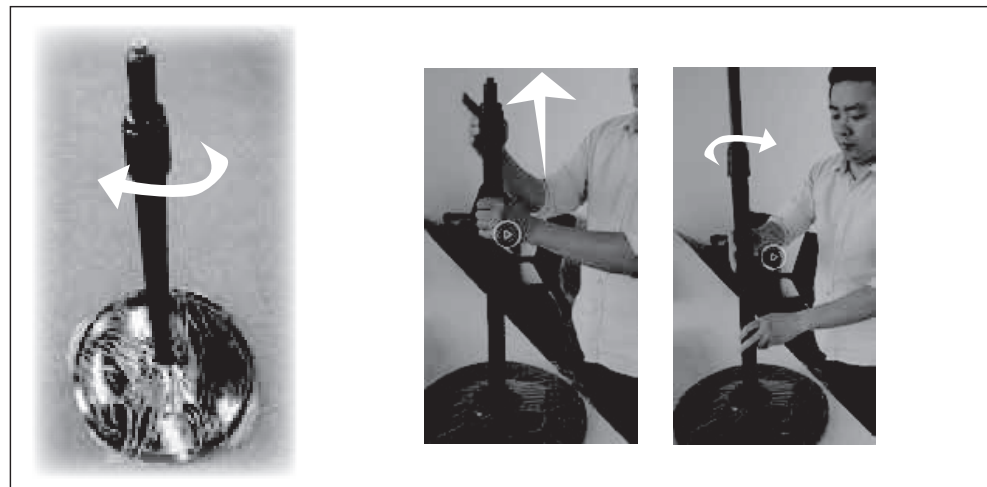


4.台座の裏から2で外したL字の金具で締める



5.スタンドは完成です。

真ん中の部分をまわして高さを調整できます。

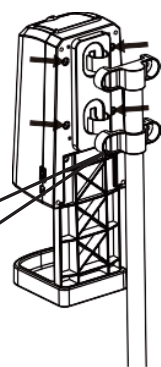


検温付きディスペンサーとスタンドの取付け方

1.ディスペンサー側に器具を取付けます。①

○円柱形の縦置きスタンドの上部を
付属の円形の締め付け部品で
取り付けて固定します。

あらかじめスポンジ状の
テープを挟んでおきます。
←こんな感じ



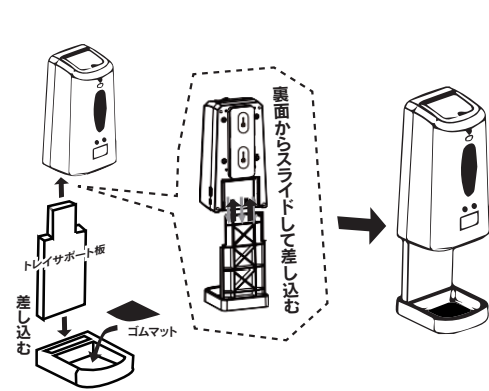
2.ディスペンサー側に器具を取付けます。②

三箇所に着ける際
貫通しないパーツが上にくるように



※ドライバーを使って上記のパーツの取付の際に
この時点では仮止めにどどめていおいて下さい。

3.ポールに取付ける前に 本体を組み立てておく。



※ポールに取付けた後だと本体が組みづらい為。

4.スタンドの準備

ディスペンサーにポールを通します。

①スタンド先端のボルトを
一旦外します。



②ポールをディスペンサーに
通してドライバーで締める



5.取付はこれで完成です。

4-①で外したボルトを留めます。

